

形材フェンス 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施工主様へお渡しください。

施工時の注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結晶は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- 支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないでください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 屋上や沿岸に面した非常に風当りの強い場所等には設置しないでください。
- 風当りの強い場所にフェンスを設置する場合は、自在柱式納まりで柱間隔を1m以内にしてください。
- ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

注意

- フェンス本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
- フェンスをみだりに改造、変更しないでください。
- 本商品は隣地境界等の目的に設置するものです。防護柵や手すり等に使用しないでください。
- 雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。
- フェンスに電線等を直接載せないでください。



2段・3段納まりで施工する場合は、多段柱用 固定金具 梱包内の取付説明書を参照してください。

ラミネート製品のお手入れ方法について

- 汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面でたたくようにしてください。
- 年に数回の水洗いと、空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 汚れが軽い場合：やわらかい布かスポンジで水ぶきした後に空ぶきしてください。
- 汚れが目立つ場合：中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称	梱包内容	※表内の（ ）は個数を表しています。
自在柱式	フェンス本体	本体 (1)
	自在柱	自在柱 (1)・上部固定金具 (1)・φ4×10トラスタッピン3種 (1)・ジョイントスリーブ (2)・φ4×10トラスタッピン1種 (4)
	エンドキャップ	エンドキャップ (4)・φ4×10トラスタッピン1種 (4)・取付説明書 [ME-1473] (1)
	格子付コーナーヒンジ 目隠しコーナー継手	格子付コーナーヒンジまたは目隠しコーナー継手 (1)・φ4×10トラスタッピン1種 (4)
間柱式	フェンス本体	本体 (1)
	端柱	端柱 (1)・柱キャップ (1)・上部ブラケット (1)・下部内部ブラケット (1)・φ4×14トラスタッピン1種 (3)・取付説明書 [ME-1473] (1)
	間柱／90°角柱 角度自在角柱	各柱 (1)・柱キャップ (1)・上部ブラケット (2)・下部内部ブラケット (2)・φ4×14トラスタッピン1種 (5)・コーナー継手キャップ*1 (1)

別売品

※1：角度自在柱のみ梱包されます。

梱包明細	梱包内容	※表内の（ ）は個数を表しています。
端部カバー	端部カバー材 (1枚分)・取付ビス (1枚分)	
連結部品*2	ジョイントスリーブ (2)・φ4×10トラスタッピン1種 (4)	

※2：「自在柱式」のみに使用します。

納まり図

自在柱式



※ () 内寸法はH:1400の場合を示しています。

間柱式



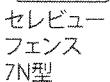
ME1473-45-3

フェンス本体について

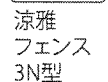
●下記フェンス本体には上下があります。
ご注意ください。

フェンス名	タイプ
ニューエクジス	DJ
セレビュー	7N, 8N
涼雅	3N

※セレビュー 8N 型の下胴縁（底面中央部）には、**「下側」**の表示シールが貼ってあります。



セレビュー
フェンス
7N型



涼雅
フェンス
3N型

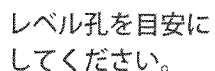
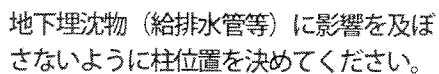
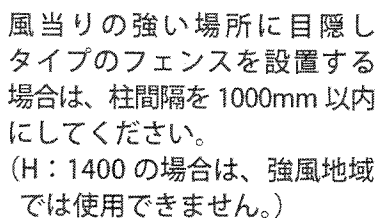


ニュー
エクジス
フェンス



1 柱の設置（自在柱・間柱）

自在柱式の場合、柱をフェンスの連結部・端部より 300mm 以内に設置してください。



納まり図で柱の埋め込み位置やレベルを確認し、柱を設置してください。



位置とレベルを合わせてください。

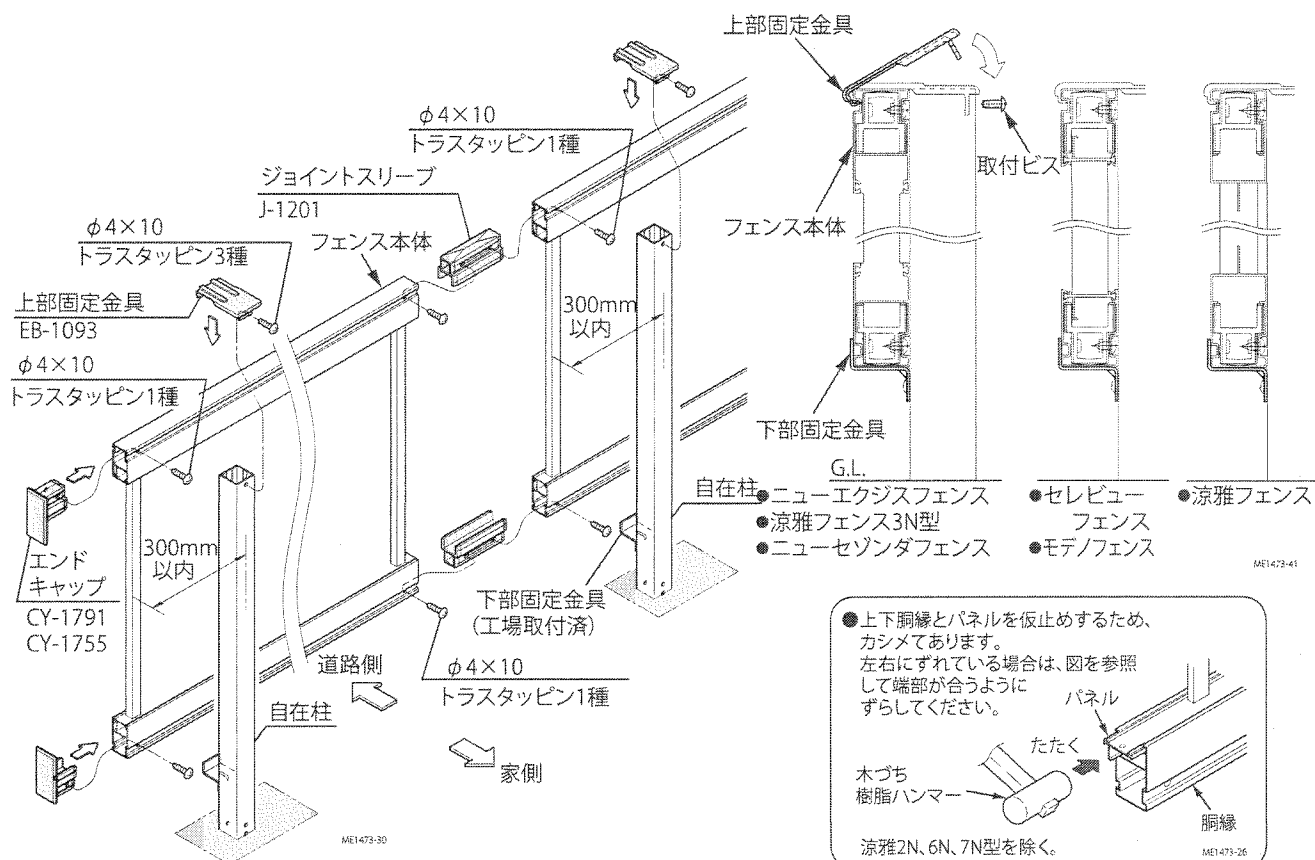
柱埋め込み間隔
自在柱式：1965mm 以内
間柱式：2000mm

2 自在柱式フェンス本体の取付け

2-1 直線部の取付け

- ①フェンス本体を上・下部固定金具で固定してください。
(フェンス本体をジョイントスリーブで連結しながら、受金具にのせ、上部固定金具で固定してください。)
- ②フェンス端部にエンドキャップを取付けてください。

! 柱をフェンスの連結部・端部より 300mm 以内に設置してください。

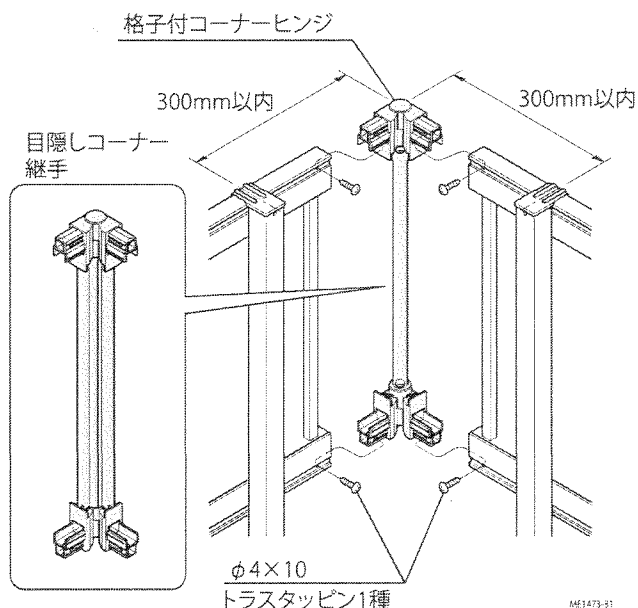
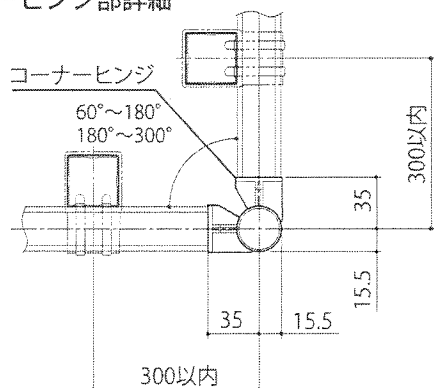


2-2 コーナー部の取付け

- コーナー部は、柱2本建てとし、格子付コーナーヒンジ、または目隠しコーナー継手を取付けてください。

! 柱をコーナー部より 300mm 以内に設置してください。

- コーナーヒンジ部詳細



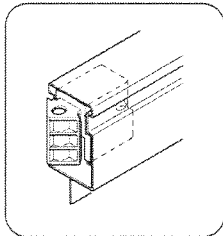
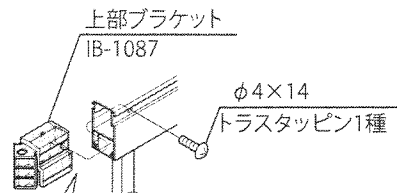
3 間柱式フェンス本体の取付け

3-1 直線部の取付け

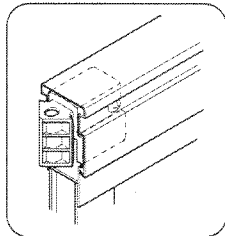
①フェンス本体の上胴縁に上部ブラケットを仮止めしてください。

※取付ビスを強く締め付けると、上部ブラケットや柱キャップが柱に取付けにくくなる場合があります。

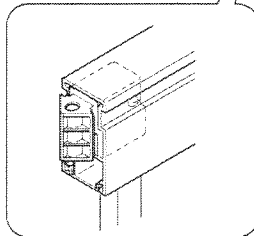
②下胴縁に下部内部ブラケットを取付けてください。



●涼雅フェンス



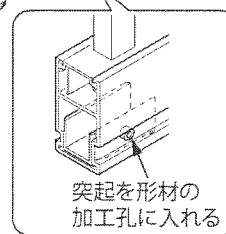
●セレビューフェンス
●モデノフェンス



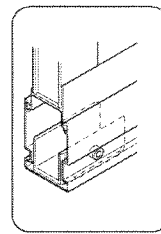
●ニューエクジスフェンス
●涼雅フェンス3N型
●ニューセゾンダフェンス

下部内部ブラケット
IB-1077

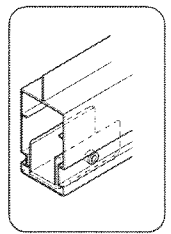
※指で部品を押しつぶしながら挿入してください。



●ニューエクジスフェンス
●涼雅フェンス3N型
●ニューセゾンダフェンス



●セレビューフェンス
●モデノフェンス

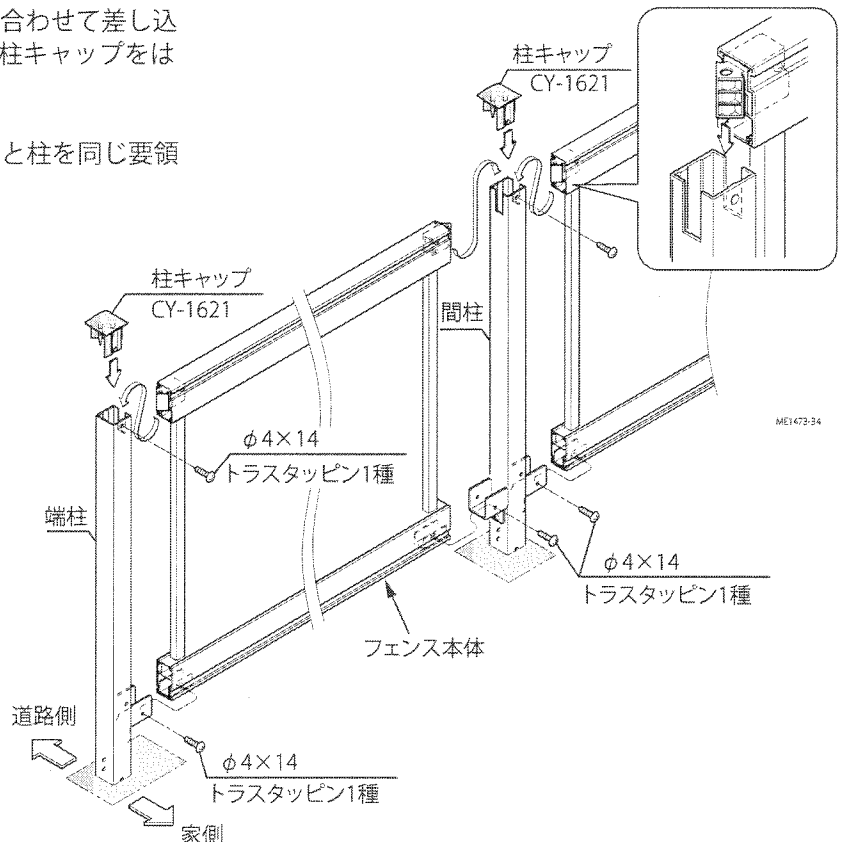


●涼雅フェンス

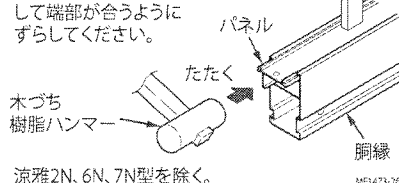
③上部ブラケットを上から柱の切欠きに合わせて差し込み、フェンス本体を柱に取付けた後、柱キャップをはめてください。

④各ビスを締め付けてください。

⑤1スパンを組み立て後、順次フェンスと柱を同じ要領で組み立ててください。

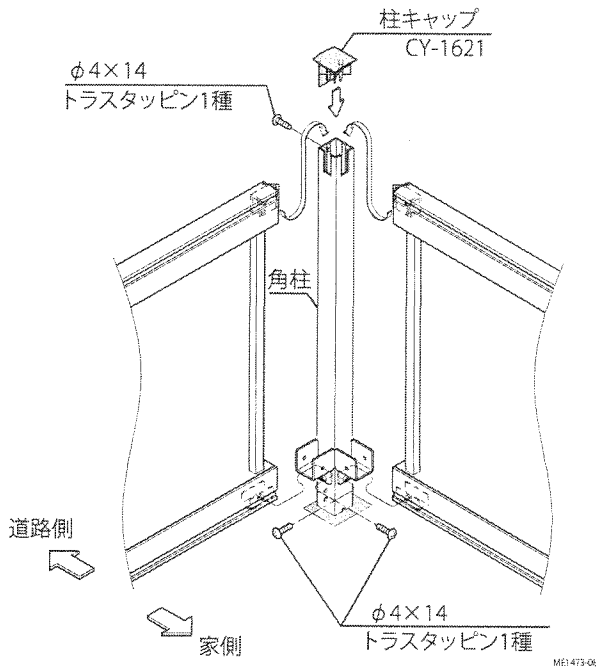


●上下胴縁とパネルを仮止めするため、カシメてあります。左右にずれている場合は、図を参照して端部が合うようにずらしてください。

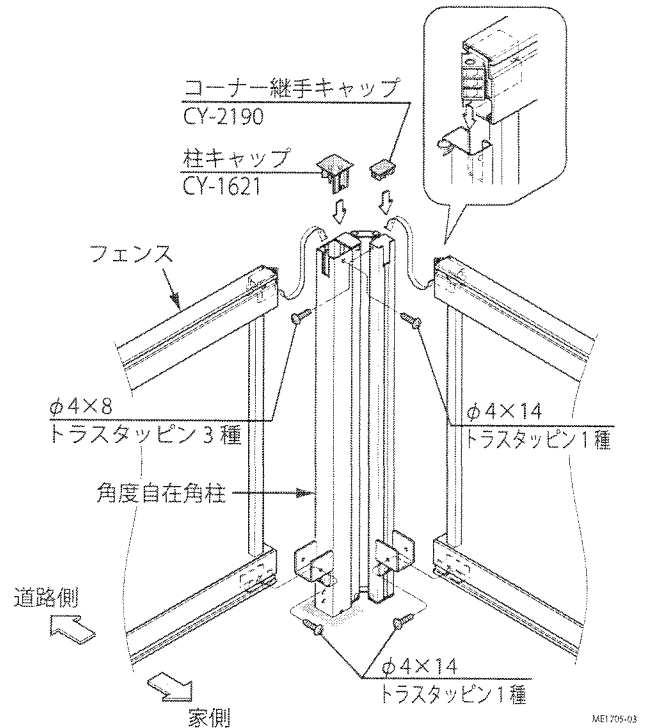


3-2 コーナー部の取付け

● 90° 角柱部



● 角度自在角柱部 (60° ~ 180°)



本体の切り詰め加工

※ニューセゾンダフェンス EN 型の切り詰め加工を行う場合は、「端部パネル」を別途ご購入いただき、端部パネル内の取付説明書 (ME-1367) をお読みください。

- 現場寸法に合わせ、フェンスの切り詰め加工を行なう場合に参照してください。
- 端部カバーは、1枚のフェンスを切断し2枚にてご使用される際に必要になります。簡単な切り詰め時には不要です。
- デザインのタイプにより、ある一定ピッチでのみ切り詰めが可能なものがありますのでご注意ください。

切り詰め加工の作業

※タイプ別の説明を参照してください。

- ①上下胴縁は片側端部をかしめています。
左右どちらか抜ける方向にスライドさせ外してください。

※涼雅 2N、6N、7N 型を除く

※ DR 型 (FRP パネル) の場合は、両側端部をかしめています。

- ②上下胴縁を任意の寸法で切断してください。
※「クロス格子タイプ」は先に面材を切断してください。

- ③アタッチメント・格子・パネル等をタイプに応じて切断してください。

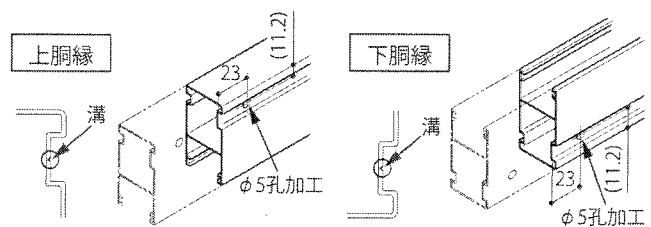
- ④切断後、上下胴縁にφ5の孔加工を行なってください。

- ⑤上下アタッチメントにφ4.5の孔加工を行なってください。

(縦格子タイプ及び涼雅 2N、6N、7N 型を除く。)

- ⑥再度、フェンスを組立ててください。

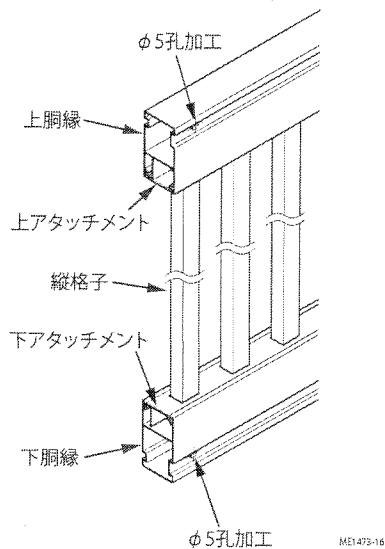
※() 内寸法は材料の溝に合わせてください



本体の切り詰め加工

●縦格子タイプ

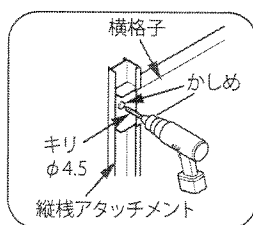
(ニューエクジスフェンス DA・DB 型／
セレビューフェンス 3N 型)



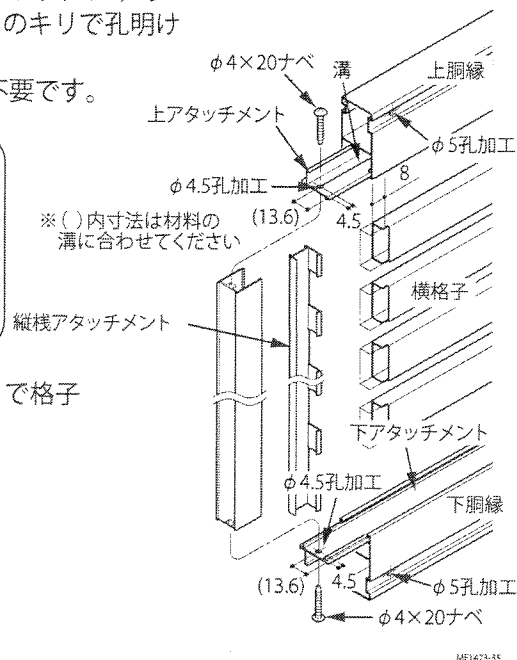
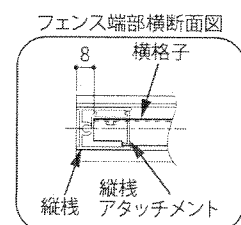
●横格子タイプ

(ニューエクジスフェンス DC・DH 型／セレビューフェンス 1N 型)

- ①分解時、横格子とアタッチメントのかしめ部分を、φ4.5のキリで孔明けして外してください。
※組立て時、かしめは不要です。



- ②上下胴縁より8mmで格子を切断してください。

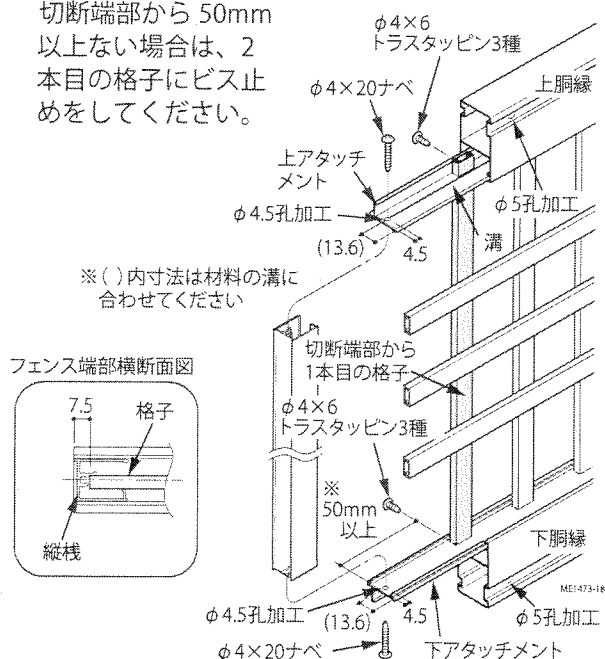


●井桁格子タイプ (ニューエクジスフェンス DD 型／ セレビューフェンス 5N 型)

- ①上下胴縁より7.5mmで横格子を切断してください。
②1本目の縦格子を上下のアタッチメントとビス止めしてください。(単なる切詰め時は不要です。)

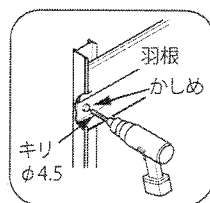
※セレビューの場合

切断端部から50mm
以上ない場合は、2
本目の格子にビス止
めをしてください。

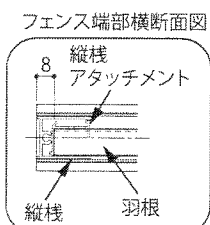


●横パネルタイプ (ニューエクジスフェンス DJ 型／ セレビューフェンス 7N 型／涼雅フェンス 3N 型)

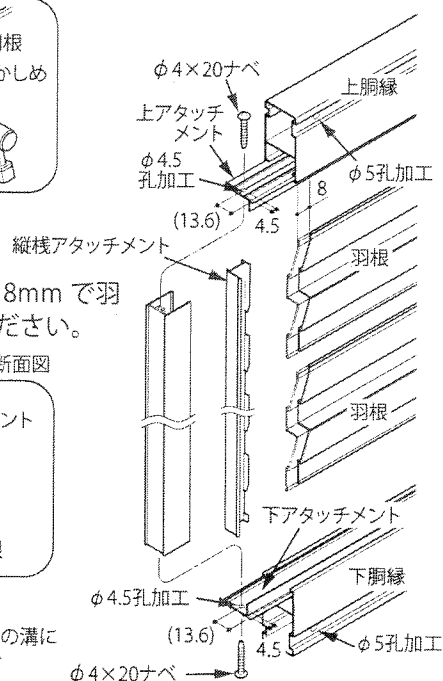
- ①分解時、羽根材と縦格子アタッチメントのかしめ部分を、φ4.5のキリで孔明けして外してください。
※組立て時、かしめは不要です。



- ②上下胴縁より8mmで羽根を切断してください。



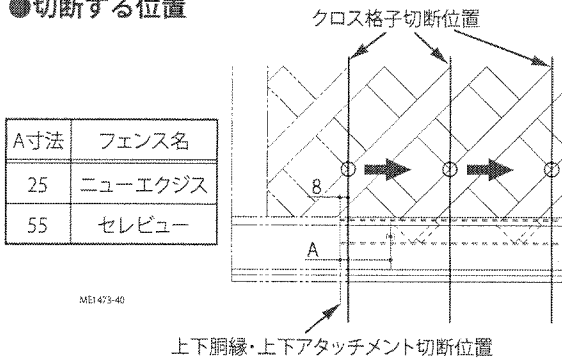
※()内寸法は材料の溝に
合わせてください



●クロス格子タイプ (ニューエクスフェンス DE・DP 型／セレビューフェンス 6N 型)

①クロス格子より+ 8mm で上下胴縁とアタッチメントを切断してください。
※切断後の組み立てでは、縦棧の取付けビス (2 ケ) は不用になります。

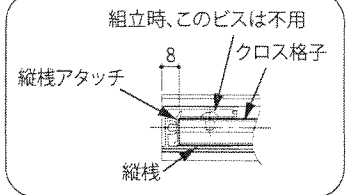
●切断する位置



※必ず上図の位置にてピッチごとに切断してください。
(切断ラインから右側を使用)

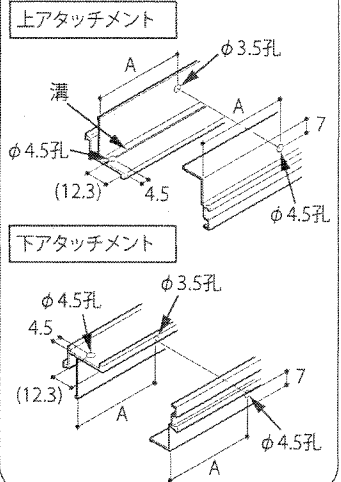
クロス格子は切断寸法が決まっています。
指定の位置で切断しないと、縦棧が取付かなかったりクロス格子ががたつく恐れがあります。

フェンス端部横断面図



() 内寸法は材料の溝に合わせてください

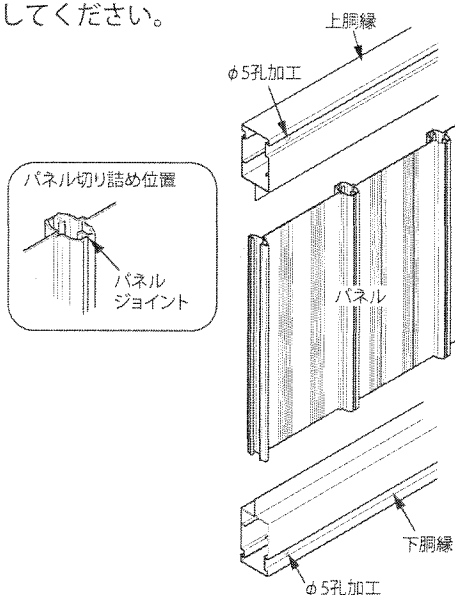
アタッチメントの孔加工
A寸法は左の表を参照ください。



●カシメタイプ (涼雅 2N 型・6N 型・7N 型)

このフェンスは、パネルジョイント部や格子と格子の間など切り詰め可能な位置が限定されます。

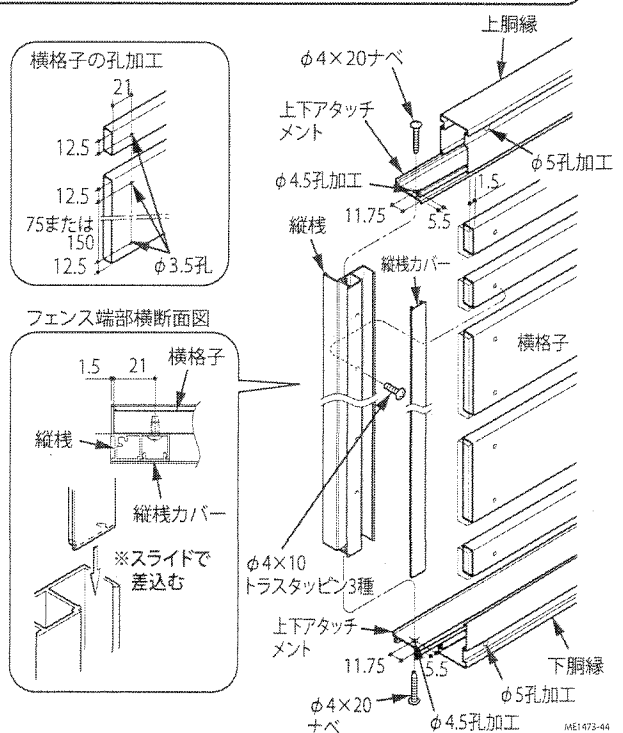
①格子・パネル材は、上下胴縁にカシメ固定してあります。上下胴縁を適当な位置で切断します。
※切断時に上下胴縁のカシメ固定をはずさないよう注意してください。



●モデノタイプ (モデノフェンス 1・2・3 型)

①上下胴縁より -1.5mm で横格子を切断してください。
②横格子にφ 3.5mm の下孔をあけてください。

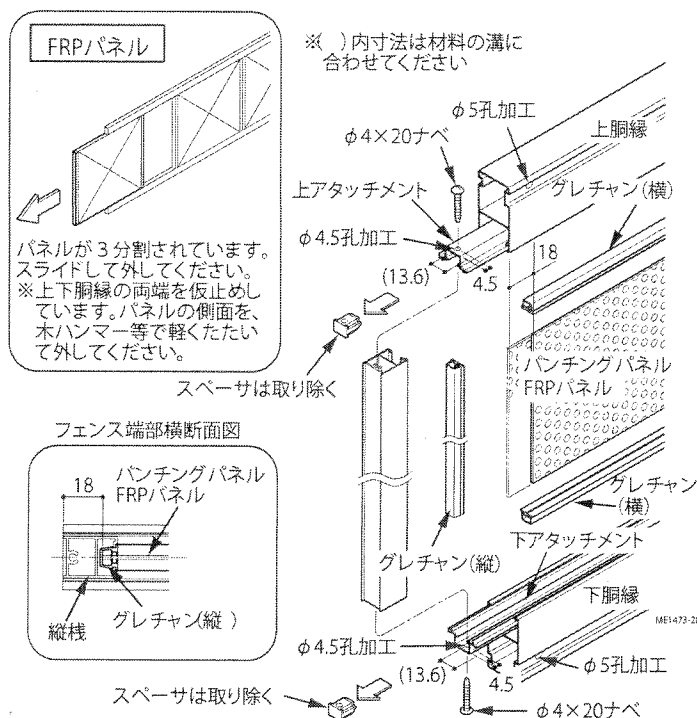
縦棧カバーの取付け・取外しは、スライドして行なうようにしてください。



本体の切り詰め加工

●パンチングパネルタイプ (ニューエグジスフェンス DG 型)・FRP パネルタイプ (ニューエグジスフェンス DR 型)

- ①上下胴縁より 18mm でパネルを切断してください。
※切断後の組み立てでは、スペーサは不用です。
※グレチャンは、上下左右共にパネルに巻きます。



! ビスを強く締め付けしないでください。アタッチメントが変形する恐れがあります。

●縦パネルタイプ (ニューエグジスフェンス DN 型)・セレビューフェンス 8N 型)

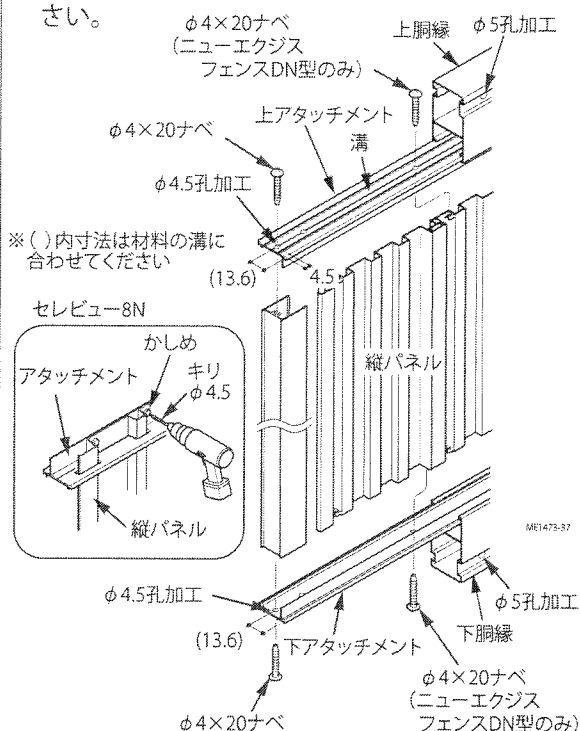
- ※このフェンスは、パネルを減らして切り詰めします。
必ず外観右方向から切り詰めてください。

■パネル1枚のピッチ

ニューエグジスフェンスDN型(ビス止め)	108mm
セレビューフェンス8N型(かしめ止め)	101mm

- ①ビスまたは、かしめ部を外して、パネルを取外してください。

- ※かしめ部は縦パネルとアタッチメントのかしめ部分を、φ4.5のキリで孔明けして外してください。



■施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき (同梱されているもののみ) 商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
●この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施 工 完 了 日	年	月	日
施 工 工 事 店	TEL ()	-	
販 売 店	TEL ()	-	

新日軽株式会社

本社/〒136-0076

東京都江東区南砂2-7-5

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室



0120-37-2534

東北エクステリア支店..... ☎022-297-3354

関東エクステリア支店..... ☎03-5677-8729

名古屋東海エクステリア支店..... ☎052-731-1920

大阪エクステリア支店..... ☎06-6479-3234

中四国エクステリア支店..... ☎082-544-4144

九州エクステリア支店..... ☎092-523-8890

札幌住宅建材支店..... ☎011-219-7511

東北住宅建材支店..... ☎022-297-3364

関信越住宅建材支店..... ☎027-328-2881

関東住宅建材支店..... ☎03-3842-7123

中部東海住宅建材支店..... ☎052-731-1911

大阪住宅建材支店..... ☎06-6390-1331

中四国住宅建材支店..... ☎082-544-4136

九州住宅建材支店..... ☎092-523-7007

●電話番号、住所は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>